財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法による。ただし、購入して1年以内に償還され

るものについては、原価法による。

その他有価証券 時価のあるものについては、決算日の市場価格等に基づく

時価法(評価差額は正味財産増減額として処理し、売却原価は移動平均法により算定)により、時価のないものにつ

いては移動平均法による原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 原則として定額法による。

②ソフトウェア 社内利用可能期間(5年)に基づく定額法による。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、原則として退職給付債務の見込

額のうち、当期末に発生していると認められる額を計上してい

る。

(4) リース取引の処理方法

リース取引は、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていたが、平成21年度より、リース取引に関する会計基準(平成19年3月30日改正)およびリース取引に関する会計基準の適用指針(平成19年3月30日改正)を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

また、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の借手側のリース取引については、引き続き賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
退職給付引当資産	204,174,851	16,682,828	0	220,857,679
減価償却積立資産	503,525,397	15,759,898	32,843,800	486,441,495
55 周年記念事業積立資産	20,000,000	0	20,000,000	0
修繕積立資産	156,833,015	23,962,503	1,413,500	179,382,018
緊急災害時積立資産	300,000,000	0	0	300,000,000
投資有価証券	262,925,633	199,692,027	99,991,787	362,625,873
合 計	1,447,458,896	256,097,256	154,249,087	1,549,307,065

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正	(うち一般正味財	(うち負債に対
		味財産からの	産からの充当額)	応する額)
		充当額)		
退職給付引当資産	220,857,679	_	_	220,857,679
減価償却積立資産	486,441,495	_	486,441,495	_
修繕積立資産	179,382,018	_	179,382,018	_
緊急災害時積立資産	300,000,000	_	300,000,000	_
投資有価証券	362,625,873	_	362,625,873	_
合 計	1,549,307,065	_	1,328,449,386	220,857,679

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,023,927,564	566,037,528	457,890,036
建物附属設備	127,099,686	93,279,602	33,820,084
構築物	21,985,899	20,797,008	1,188,891
什器備品	109,744,433	95,354,465	14,389,968
ソフトウェア	16,878,500	11,774,409	5,104,091
合 計	1,299,636,082	787,243,012	512,393,070

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
神奈川県公募公債 第233回	30,000,000	29,955,000	$\triangle 45{,}000$
神奈川県公募公債 第234回	30,000,000	29,997,000	△3,000
神奈川県第3回5年公募公債(グリーンボンド)	50,000,000	50,045,000	45,000
横浜市第2回20年公募公債	40,000,000	40,360,000	360,000
大阪府 173 回 5 年公募公債	96,000,000	95,894,400	$\triangle 105{,}600$
大阪府 194 回 5 年公募公債	100,000,000	99,560,000	$\triangle 440,000$
宮城県 34 回 1 号 10 年公募公債	100,000,000	99,800,000	$\triangle 200{,}000$
28 年度第 14 回北海道公募公債	100,000,000	100,210,000	210,000
合計	546,000,000	545,821,400	$\triangle 178,600$

附属明細書

- 1. 特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているので省略するものとする。
- 2. 引当金の明細 引当金の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	204,174,851	16,682,828	0	220,857,679
合 計	204,174,851	16,682,828	0	220,857,679